

健康・医療・環境

医療施設数

平成30年10月1日現在の医療施設数は、病院94施設、一般診療所1,529施設、歯科診療所829施設で、前年に比べ病院が4施設減少、一般診療所が4施設増加、歯科診療所が8施設減少しました。

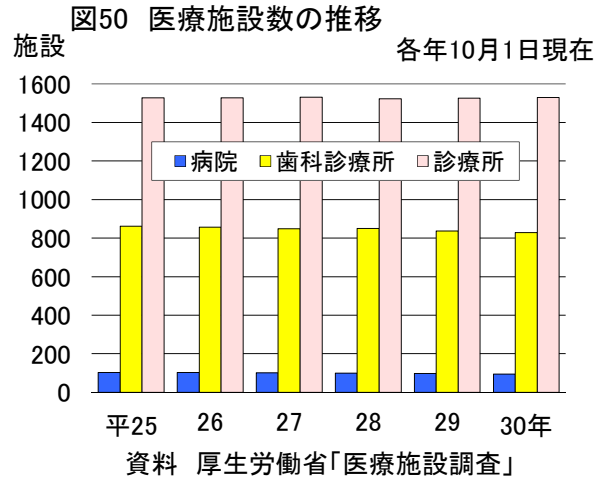
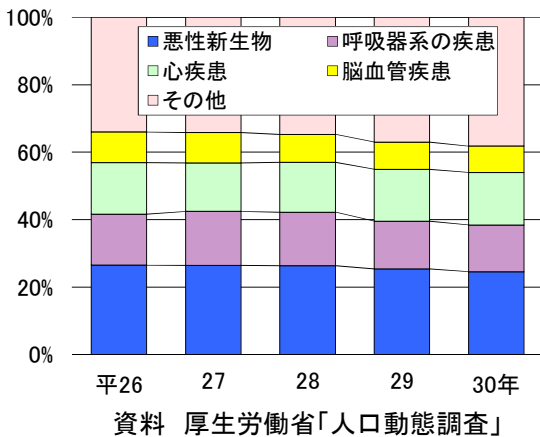


図51 主要死因別死亡割合の推移



死亡要因

平成30年中の死亡者数は2万900人で、前年に比べ369人増加しました。

主要死因別の割合をみると、悪性新生物が5,130人(構成比24.5%)で最も多く、次いで心疾患3,253人(同15.6%)、呼吸器系の疾患2,898人(同13.9%)、脳血管疾患1,642人(同7.9%)などとなっています。

生活排水処理施設の整備率

平成30年度末の下水道や浄化槽等による生活排水の処理が可能な人口は155万1,092人、住民基本台帳人口に対する人口(整備率)は85.3%で、前年度末より9,358人増加し、整備率は0.9ポイント上昇しています。

処理施設別の整備率は、下水道が54.9%、個人設置型浄化槽等が23.8%などとなっています。

